

令和5年度 第1回 山ノ内町消水防委員会 議事要旨

○開催日時・場所・出席者

開催日時 令和5年12月19日(火) 午後2時00分から午後2時40分まで
場 所 山ノ内町文化センター 郷土資料室
出席者 下記のとおり

○協議状況(議事要旨)

1 開会

2 会長(町長)あいさつ

3 報告事項

(1) 消防団活動について

- ・ 事務局から、消防団活動について配付資料1から2により説明する。
質問条項はなし

4 協議事項

(1) 山ノ内町消防団車両の更新について

- ・ 配付資料3により、消防団車両の維持管理状況及び今後の計画について説明する。

[質疑]

塚田委員: 以前から渋地区の役員からも申し入れがあり、渋のポンプ車の運用については見直しの議論があった。見直するタイミングは、更新の時期しかないと考えるので、私としては大いに賛成である。

役場部の車両は、車種も含めて検討してほしい。

平沢会長: 渋車の更新と役場部の車両を合わせて、検討していければと思います。

小田委員: 予定とすれば、両方とも令和6年度に予定したいということか。

事務局: そのとおりです。渋車は令和6年度の更新予定でしたので、それを更新せずに渋にB2級小型ポンプを、役場部は積載車を更新したいと考えております。

塚田委員: 今後この問題は、他の分団にも波及することと思う。地元としっかり協議をしたうえで、丁寧に進めてほしい。

小田委員: ポンプと車両は金額的なものはどうか。

事務局: B2級ポンプは約250万円程度、車両はポンプ抜きで約1,300万円程度となります。

(2) その他

[質疑]

塚田委員: 西部分団の部の統合ですが、以前から合併が必要と言ってきました。今後、検討をお願いしたい。ただし地元のコンセンサスが大切である。

また、分団の名称は、他の市村ように数字にしてください。

事務局: 分団と相談して、検討していきたい。変更できるものは、今の時代に即した形で変更させていただければと思います。

小田委員: 町内各部に小型ポンプはあるが、壊れた場合の購入費用は地元負担か。

事務局: 現在は、すべて町の予算で購入しています。

5 その他

事務局：委員の皆様へ報告いたします。県内の消防団で、団管理のお金が不正使用されたとの報道が数件ありました。これを受け、町内各分団、部、班へ通帳等の調査を依頼し報告していただきましたが、全分団から適正に管理されていると報告がありました。

6 閉会

○出席者名簿（敬称略・順不同）

（委員）

会 長 山ノ内町長 平沢 岳
副会長 町区長会長 春日 雅之
委 員 山ノ内町副町長 久保田 敦
山ノ内町議会総務常任委員会委員長 塚田 一男
山ノ内町議会総務常任委員会副委員長 小田 孝志
山ノ内町副区長会長 湯本 弥助
山ノ内町副区長会長 吉池 茂敏
山ノ内町消防団長 宮崎 浩一
山ノ内町消防副団長 竹田 久
町長指名 山本 明彦
町長指名 小林 なえみ
町長指名 大塚 正一

（事務局）

消防課 課長 湯本 睦夫
消防課 課長補佐 高相 一夫
消防課消防係 係長 小林 直人

以上